

平成29年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	6. 地域公共交通対策事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	11. 交通安全対策費	担当所属	都市計画課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額		
臨時	単独	計画	0	0	15,869	実施計画	第5章 住環境が整備された住みやすいまちづくり	267,216	
							基本施策3 交通環境の整備	平成28年度	31,605
								平成29年度	49,256
								平成30年度	91,915
							施策3 地域にあった交通手段を確保します	平成31年度	94,440
							平成32年度	0	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	9,604	
本年度当初査定額	10,004	48,562

財源内訳	諸収入					その他	一般財源
本年度当初要求額	0					9,604	△9,604
本年度当初査定額	10,004					0	38,558

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 内郷地区の循環バスと南部地域のデマンド交通の運行を継続するほか、交通空白地域対策としてコミュニティバスを導入します。 また、公共交通の利便性向上を図るため、京成佐倉駅北口のバス停に上屋を設置します。</p>	<p>(事業の目的) 立地適正化計画と連携した地域公共交通網形成計画に基づき、民間路線バスの廃止により交通空白地域となった地域において、コミュニティバスの運行等により、地域の交通手段を確保します。</p>	<p>(事業の効果) 地域公共交通網形成計画に基づき、交通空白地域における交通弱者の移動手段が確保されます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 交通空白地域におけるコミュニティバスの導入を図ります。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
11	172	100	72
13	44,093	31,480	12,613
14	5	5	0
15	1,376	0	1,376
18	2,916	0	2,916

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	20	05	04	01	50	12 循環バス乗車料	5,300	5,400	5,200	200
	20	05	04	01	50	27 デマンド交通乗車料	1,000	1,300	1,334	△34
	20	05	04	01	50	39 コミュニティバス乗車料	3,304	3,304	0	3,304
差引一般財源							△9,604	38,558	△6,534	45,092